

人事院会議議事録

会議日

令和6年8月5日 月曜日

会議の出席者

川本総裁 伊藤人事官 土生人事官
(幹事) 柴崎事務総長
(説明員) (官房部局)
役田総括審議官、植村審議官
(職員福祉局)
荻野局長、荒竹次長、木村職員団体審議官
(人材局)
荒井局長、堀内審議官
(給与局)
佐々木局長、箕浦次長

議題

公務員人事管理に関する報告、職員の給与に関する報告及び職員の給与の改定に関する勧告並びに国家公務員の育児休業等に関する法律の改正についての意見の申出

議事の概要

- 議題「公務員人事管理に関する報告、職員の給与に関する報告及び職員の給与の改定に関する勧告並びに国家公務員の育児休業等に関する法律の改正についての意見の申出」について、担当局を代表して総括審議官から説明があった。
- これに対し、以下のような意見があった。
 - ・ 各種の施策を着実に進めてほしい。本年の報告では、カスタマー・ハラスメントを含むゼロ・ハラスメントを掲げており、まずは人事院から取組を推進してほしい。(川本総裁)
 - ・ スピード感を持って取り組むことが重要。説明会の開催、分かりやすい資料づくり、SEDOの活用等を通じて人事当局を支援するとともに、人事当局以外の職員の理解も進むよう人事院から積極的にコミュニケーションを取る必要がある。法令を改正して終わりではなく、組織の隅々まで適切な運用が行き渡るようよう努力してほしい。(伊藤人事官・土生人事官)

- 原案のとおり、国会及び内閣に対して、報告、勧告及び意見の申出を行うことについて、三人事官一致で議決された。